

ネットワークひばり

発行：戸破地域振興会 〒939-0351 射水市戸破 2917-1 戸破コミュニティセンター内

TEL・FAX 0766(55)3948 HP アドレス <https://hibarinet.com>



10月

ひばりふれあい食堂オープン！

各地で「こども食堂」が開かれています。戸破地区でもこども達や保護者の皆さん、一人暮らしの高齢者の方々を対象とした“ひばりふれあい食堂”をコロナ感染予防に努めながら、**10月開設に向け準備を進めています。**

各種団体、企業から寄付金や協力の申し出もあり、地域での関心の高さを感じています。

永森木材様からは会社創立70周年記念事業の一環として寄付の申し出があり、瀬木振興会会長と岡田戸破社会福祉協議会会長が会社に出向いて多額の支援金を頂きました。又、ライオンズクラブ（荒谷謙治会長）ロータリークラブ（土佐峰樹会長）では、各例会で「ふれあい食堂」の趣旨説明をさせてもらい御支援を快諾頂きました。食材ではJA全中から精米100kgの提供がありました。



永森木材様より寄付金贈呈
(左から) 永森木材 社長
戸破地域振興会会長 瀬木 昭博
戸破社会福祉協議会会長 岡田 順子



主な記事

- ・ 事業の紹介 1 ~ 2
- ・ 活動から 3 ~ 5
- ・ お知らせ 6 ~ 7
- ・ トピックス・賛助会員紹介 8

戸破地区の現状

- ◇ 世帯数 3,820 世帯(+11世帯)
- ◇ 総人口 9,547 人(+44人)
- 男4,651人(+9人)女4,896人(+35人)
- 令和3年7月31日現在 ※()は前号比



「ひばいふれあい食堂」オープンに向けて

2月から開設準備委員会を中心に会合を重ね、30人近いボランティアスタッフの協力体制も整い、**10月2日(土)からスタートする予定です。**当初8月にプレオープンの予定でしたが、コロナ感染者が急激に増えてきた現状を見据え、1ヶ月遅れとなりました。

ふれあい食堂は戸破コミュニティセンターにて開設しますが、食事準備は調理室で行う予定です、専用冷蔵庫、冷凍庫は開設準備委員会の方から寄贈いただき、ボランティアスタッフの方々も食品衛生協会等からの講義や指導も受けて、開設を待つばかりとなっています。一人でも多くの子ども達や一人暮らし高齢者の方々の参加をお待ちしています。

今年度の開催予定

毎月：第1土曜日、第3土曜日
時間：11時30分～13時30分
10月2日、10月16日
11月6日、11月20日
12月4日、12月18日
1月15日
2月5日、2月19日
3月5日、3月19日

寄付金を頂いた支援団体等（敬称略）

永森木材、小杉ライオンズクラブ、
射水ロータリークラブ、小杉金融協会
富山善意銀行、匿名による個人2件

食材の支援を頂く予定の企業等（敬称略）

アルビス、コストコ、JA 全中
射水市社会福祉協議会

《 食品衛生協会の講義指導の様子 》



手洗い指導も受けました

食生活改善推進協議会 射水市食品衛生協会
戸破代表 石黒さん 指導員部長 浦野さん

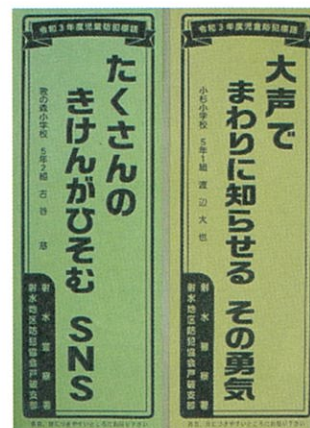


下記の皆さん！お待ちしております。

- ※ 親が共働きのため、家族一緒に食事ができない子ども達
- ※ 子育て中で育児の共有をしたいお母さん
- ※ いつも独りぼっちな食事を余儀なくされているお友達
- ※ 仕事が忙しくて食事準備ができない方
- ※ お一人暮らしのお年寄り

児童防犯標語の募集

6月に、小杉及び歌の森両小学校の児童より「防犯標語」を募集しました。なかにはこれまでに無かった SNS 被害防止を訴えた、ネットワーク社会を危惧する標語もあり、どれもわかりやすいものばかりでした。173名からの応募作品は、射水警察署の協力を得て厳選し、12作品を表彰しました。7月には、小杉展示館にて「戸破地区防犯標語展」を開催し、8月には、防犯意識の向上を図るべく、最優秀作品の2点をポスターとして、関係官庁や戸破地区の全家庭へ配布しました。



《 戸破地区体育協会 》 7月18日(日)

戸破地区のパークゴルフ大会が、中山パークゴルフ場にて39名の参加により行われました。コロナ禍での開催のため、密にならないよう終わられた方から参加賞を渡し終了しました。暑い中、参加いただきありがとうございます。

男子		スコア計	女子		スコア計
1組	宮腰 誠	51	1組	野上 敬子	49
2組	麻生 弘	48	2組	鍋谷 嶺子	53
3組	斎藤 英男	43	3組	鏡 光枝	52
4組	稲田 豊光	48	4組	今村 美智子	58
ホールインワン賞					
3組	鏡 明夫	A-4 ホール	3組	津田 丈子	A-5 ホール



《 戸破長寿会協議会 》

8月22日に長寿会主催の物故者追悼法要をコミセンにて開催の予定でしたが、急激なコロナ感染者増加に伴い、例年のような遺族、関係者出席の法要は取りやめ、中村会長と林副会長のみが西蓮寺本堂にて法要を執り行いました。

令和4年8月の物故者追悼法要は令和2・3年度合同で行います。



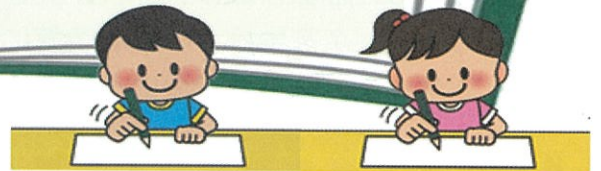
《 令和4年度地域振興会要望書提出 》



市の令和4年度予算編成に向けて、戸破地域の各町内からの要望事項を取り纏め、8月25日に瀬木会長、岡田事務局長、高畑市議で市役所に出向き要望書を説明・提出してきました。今回町内からは、継続、新規併せて27件の要望がありました。又、振興会要望としては、コミュニティセンターの旧射水警察署跡地（建物は今年度中に解体予定）への移転・新築を引き続き要望しました。

約 60 名のひばりっ子達が、2 日間で 6 つの教室に分かれて、地域の方々から工作や応募作品の指導を受けました。

アドバイスを受けながらそれぞれの課題に皆真剣に取り組み、「これ、学校へ持っていける！」と、子ども達は仕上がった作品とお土産の花火を大切そうに抱えて帰っていきました。



第 2 回 8 月 11 日 (水)

④ 絵画教室…講師 張田 真理子さん



⑤ 工作教室 (はにわ型貯金箱) …講師 富山県フォレストリーダーの皆さん



⑥ ペーパーナプキンデコページュ…講師 倉橋 善子さん



ひほりっ子集まれ!

～地域の先生に学ぼう!!～



第1回 7月30日(金)

夏休み宿題応援教室

① 紙バンド手芸…講師 谷 千春さん



② 工作教室(置時計)…講師 若松勝行さん



③ 書道教室…講師 高田千代子さん



- ◆ 戸破地区敬老会
- ◆ 戸破地区住民運動会

※コロナウイルス感染拡大予防「安全最優先」
「健康第一」とし、中止することになりました。

・運動会の代替えとして、コミセンにて個別体力測定の予定 ・詳細は後日発表します

- ◆ ひばい文化祭・・・11月7日(日)昨年同様、規模を縮小(テイクアウト予定)
- ◆ 戸破地区防災訓練・・・11月21日(日)

※コロナウイルス感染状況により変更することもあります。

◆ ひばりにこここカフェ ◆

富山県は新型コロナ感染者が急激に増加し、ステージ3になり大変な事態になっています。それに伴い公共施設は休館、行事イベントは中止になりました。7月から再開したものの、こここカフェも再び中止。9月以降の再開についても、今後の状況を見て判断したいと思います。市ケーブルテレビで100歳体操のダイジェスト版が放送されていますので、ご家庭で健康管理、介護予防に努めて下さいね。感染が一日も早く収束することを願い、再開を楽しみにしています。



8月3日七夕作り

今後の予定

第1火曜日…Happy birthday 10月…健康作り 笑いヨガ 11月…素敵なコーラス
第2火曜日…福祉何でも相談 チコちゃんに叱られる体操 12月…クリスマスお楽しみ会

《戸破加茂社拝殿再建百周年慶賀祭》

戸破加茂社拝殿は大正3年に火災により焼失しましたが、その後再建され百年を迎えています。今年は、再建百周年記念事業を執り行う事となり、すでに加茂社鎮守の杜整備や記念碑の序幕式を実施しました。そして11月3日(文化の日)には慶賀祭を開催の予定で準備を進めています。コロナ禍で閉塞感が漂う中ですが、地域を挙げて祝い、地域の一体感や活力を取り戻す慶賀祭を目指しています。



《藤井右門法要》



昨年は「藤井右門生誕300年」の節目の年で、各種フォーラムや演劇を開催し、多くの地域住民の皆さんにその偉業を知っていただきました。

今年は例年通りの法要を行いました。コロナ感染予防のため、少人数での開催となり、戸破地区からは、瀬木振興会長、岡田事務局長、中村長寿会長、梶谷元振興会長、高畑市議が出席しました。



「スイセン植栽・ボランティアスタッフ募集！」

一昨年、昨年と地域のボランティアの皆さんの協力を得て、それぞれスイセンを2,000球ずつ下条川方面に植栽しました。お陰で、春には、桜の満開の下で、黄色く咲いたスイセンを楽しむことができました。今年は射水市提案型市民協働事業の最終年度となりますが、さらに「セブンイレブン記念財団」から環境市民活動助成活動費が支給されることとなり、併せて6,000球のスイセンの植栽を10月に実施する予定です。例年40人程のボランティアの皆さんに協力頂いていますが、今回は100人近いボランティアの皆さんの応援が必要となります。二日に分けて植栽する予定ですので、一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

植栽予定日	①10月24日(日)	②10月31日(日)
時間	8時30分～12時30分	
後日	町内会回覧で参加者を募集いたします (当日は飲み物、弁当を準備しています)	
お問合せ	戸破コミセンまで (☎55-3948)	



《 観光ボランティア募集中! 》

つつじの会で、一緒に観光ガイドを楽しみませんか

〈 道標(みちしるべ) 〉 一戸破

手崎加茂社前の交差点に「右とやま 左いわせ」と記した道標(みちしるべ)がある。

三ヶ戸破の旧北陸道における東端に位置し、右は西二俣・願海寺・吉作・追分茶屋への「願海寺街道」へ、左は鷲塚・白石・下村・東岩瀬への「往還道」へとつながる分岐点である。

設置は、願海寺街道が出来た承応の頃(1653~54)のものと考えられている。高さ1m、幅50cmほどの大きさで、風雨にさらされ傷みが酷くなっているため、保護が必要である。



加賀藩主は参勤交代の際、分家の富山前田家の城下を避けるため「往還道」を通路としていたが、一般の旅人は「願海寺街道」を通ることが多かったようだ。

分岐した2つの道は、現在の富山市水橋で合流していた。

〈 一里塚 〉 一三ヶ

一里塚とは、江戸幕府が全国の主要街道に一里(4km)毎に、旅人の道のりや時刻を測る目安として榎や松や杉を植えた塚のことを言う。大木の木陰で旅の休憩所にもなっていた。

加賀藩でも北陸道に一里塚を築き、その一つが小杉高校グラウンド西側にあった。この一里塚には、昭和38年頃まで老杉が残っていたが台風や豪雪で枯死し榎が植えられた。現在、その榎が石碑と共に残っている。

一里塚は、県内の旧北陸道に2か所しかなく、そのうちの1か所がここにある。

この一里塚の前を、加賀藩の参勤交代の行列2000~4000人が通っていたと思うと感慨深いものがある。

連絡先: 0766-55-3288(竹内源造記念館)



第20回旧北陸道アート in 小杉



9月25日(土)・26日(日) 午前10時～午後4時

会場 旧北陸道周辺及び救急薬品市民交流プラザ

今年は20回目の開催となり、例年、出品の作家に加え新たに5人の作家が加わり盛り上げてくれます。さらに、小杉小学校よさこい、小杉中学校吹奏楽、小杉高校吹奏楽やアマチュアバンド等ストリートコンサートも例年通り予定され、小杉若手有志の会による獅子舞競演会も同時開催されます。
※ コロナ感染の状況次第で中止になることがあります。



< 賛助会員 > 戸破地区のまちづくりにご協力いただきありがとうございます

救急薬品工業(株)	アイディック(株)	(株)ミヤシゲ
杉山製機(株)	松坂商店	社会福祉法人 鷹寺福社会
(株)大谷工業	(有)大橋刺しゅう	(株)織田
中部薬品(株)	永森建設工業(株)	日本セック(株)
黒川金物店	黒川建設工業(株)	立山化成(株)
(株)小杉光電社 工事部	(株)天高く～麺家いろは	トントンハウス パスコ店
(有)島種苗店	(株)匠技創	(株)ばんどー工業
野尻石材店	(株)舟木書店	城石食品(株)
(有)片口屋	菜香	(有)村佛産店
旭寿司	割烹 田舎	ニューモンブラン
(有)荒谷装飾	むね久	

< 編集後記 > 東京五輪でも大活躍した卓球の伊藤美誠選手は、「うまくいかない時はわざと口角を上げて笑ってやってみよう」と意識している」そうです。長引くコロナ禍で思い通りにならない日常ですが、伊藤選手のようにマスク越しに笑顔を作ってピンチを乗り越えましょう!!